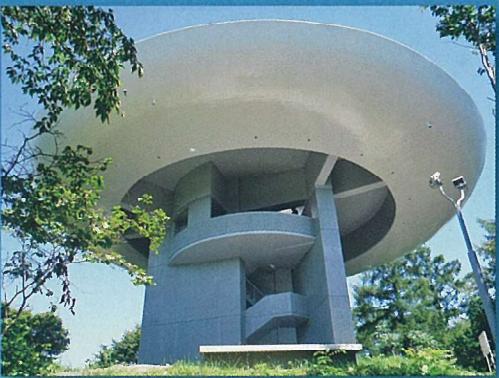
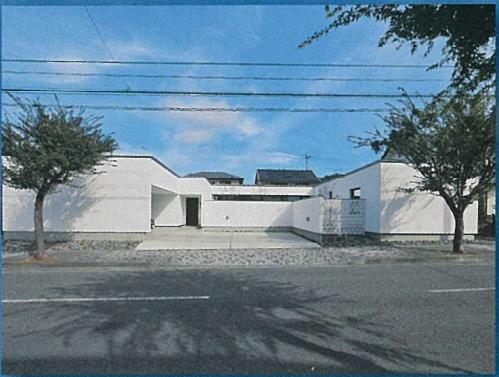


平成 30 年度

# 盛岡市 都市 景観賞

2018 Morioka Urbanscape Prize



## みうら産婦人科医院



上鹿妻の志波城古代公園近くにある医院が、道路反対側から移転新築したものです。

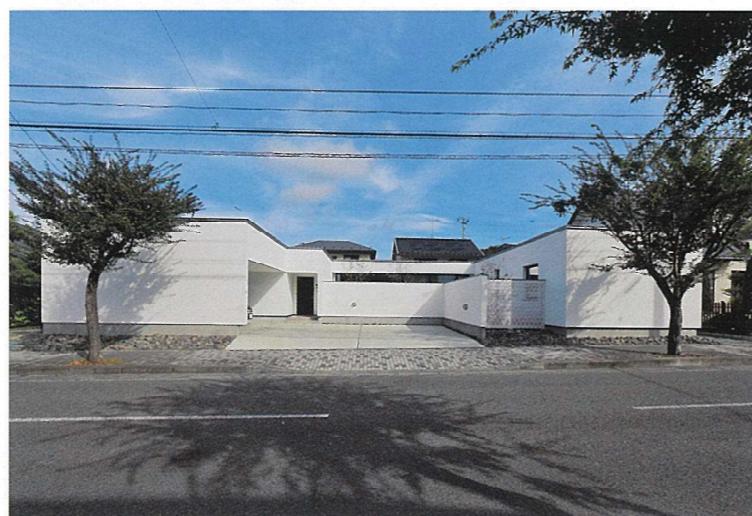
2階のオーバーハングの下は起伏に富んだデザインの植栽を設け、利用者がくつろげるスペースを提供しています。

外観は白を基調としながら木質調の外壁を一部に採用し威圧感のないデザインに仕上がっています。医院本体と連

携した別棟、駐車場は白線で車両を回転誘導する工夫がなされています。エントランス前の植栽は医院利用者や周辺住民にもやさしい雰囲気を与えています。オーバーハング下の緑地帯や植栽は今後も手入れをして成長すればさらにすがすがしい景観を形成するものと思われます。

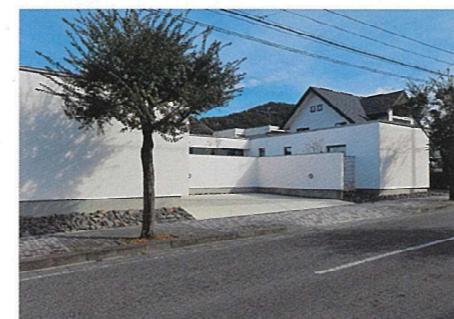


由する配慮がなされ、大きめの割り石敷きや基礎と壁の納まりなど含め圧迫感なく街並によい印象を与えており、周辺環境に配慮した先駆的モデルとして期待を込めていました。白を基調にする場合、周囲を拒絶する雰囲気になりがちですが、中央のオープンスペースや壁の高さなど威圧感を抑えたたたずまいが評価されました。

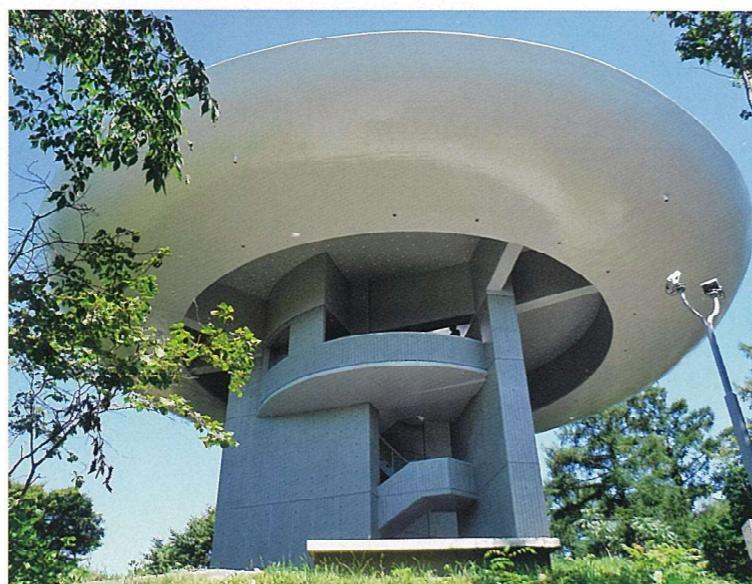


白い外壁に囲まれ、中央部分をオープンにしている平屋の個人住宅です。浅岸地区の住宅地にあり、街路樹がキャンバスのような白い壁の中央に映え、高さを抑えた壁によりほどよいプライバシーの確保と外部からも見える中庭の中木が絶妙のバランスを保っています。

ガレージの出入口を直接道路面とせず中央スペースを経



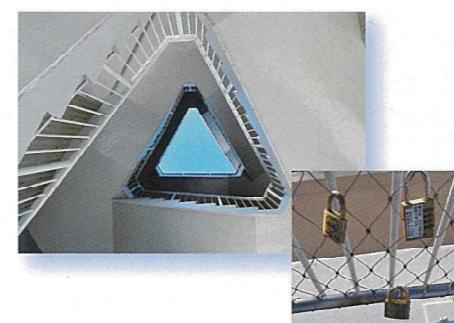
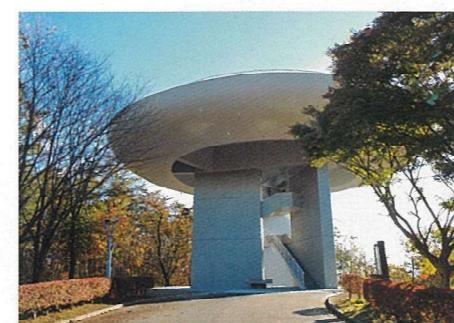
## 鹿島精一記念展望台



岩山の展望台といえば、長く市民に親しまれた場所ですが、建設から約50年を経てリニューアルされました。

もともと鹿島建設が初代社長であった鹿島精一氏の功績を伝えるため、出身である盛岡市を一望できる岩山公園内の展望台として1962年に建設、盛岡市に寄贈されました。

半世紀以上経ち、UFOを思わせる斬新な外観をそのまま



に、壁は当時の小板型枠の木目も塗装により再現。下面からのLED照明でライトアップも整備されています。また来訪者が絆を祈念する錠前をはめるスペースも整え、2年がかりで新名所として生まれ変わりました。後世に引き継ぐべき眺望ポイントとして世代を超えて街の誇りとなつほしいとの願いを込めています。

## 平成30年度 盛岡市都市景観賞 受賞物件 (敬称略)

名称	所在地	建築主等	設計者	施工者	完成年
みうら産婦人科医院	上鹿妻田貝	医療法人一舟会 理事長 三浦達雄	株式会社アトリエノルド	仙建工業 株式会社 盛岡支店	平成30年
浅岸個人住宅	浅岸三丁目	一	オオツカヨウ建築設計	有限会社もるくす建築社	平成29年
鹿島精一記念展望台	川目第19地割		鹿島建設 株式会社		平成30年 (改修)

### 応募状況と表彰件数

応募者数	応募件数	選考対象件数	表彰件数
33件	40件	33件	3件

### 盛岡市景観形成推進委員会名簿 (50音順・敬称略)

氏名	役職等
内田信平	岩手県立大学盛岡短期大学部 准教授
大櫻 薫	公益財団法人盛岡観光コンベンション協会 いわて・盛岡広域観光センター長
大瀧英知	特定非営利活動法人いわて景観まちづくり センター 理事
小野寺淳	岩手県県土整備部都市計画課 まちづくり課長
金沢滋	岩手・木質バイオマス研究会 顧問
川村久子	ColorStudio 川村工房 代表
杉本吉武	アートディレクター
鷹嵩紅子	有限会社鷹嵩建築設計事務所 代表取締役
中居真一	株式会社中居都市建築設計 取締役設計長
深渡義哲	国土交通省東北地方整備局 岩手河川国道事務所 計画課長

### 表彰基準

「盛岡市都市景観賞実施要綱第4」より
都市景観賞の対象は、完成後おおむね5年以内の建築物等であるほか、次の各号のいずれかに該当するものとする。
①一般に公開され、又は開放されているものであること。
②暫定的なものないこと。
③敷地内に緑地又は広場の空間を適切に配置しているものであること。
④周辺地域に調和しているものであること。
⑤自然景観に調和しているものであること。
⑥歴史的景観を継承しているものであること。
⑦その他都市景観の形成に寄与しているものであること。



渋民公園から姫神山眺望